

PRO MIXER DX2000USB

Professional 7-Channel DJ Mixer with INFINIUM
“Contact-Free” VCA Crossfader and USB/Audio Interface

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Oberheim、Auratone および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

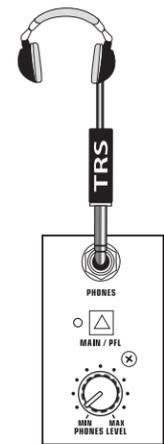
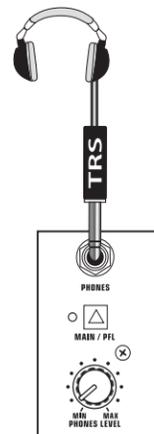
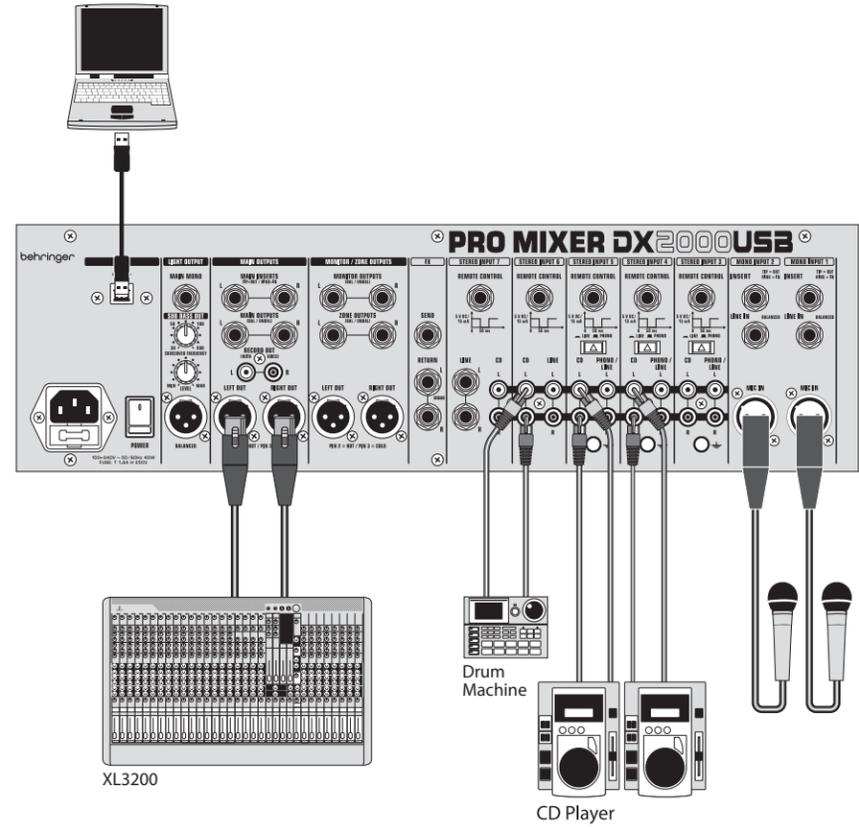
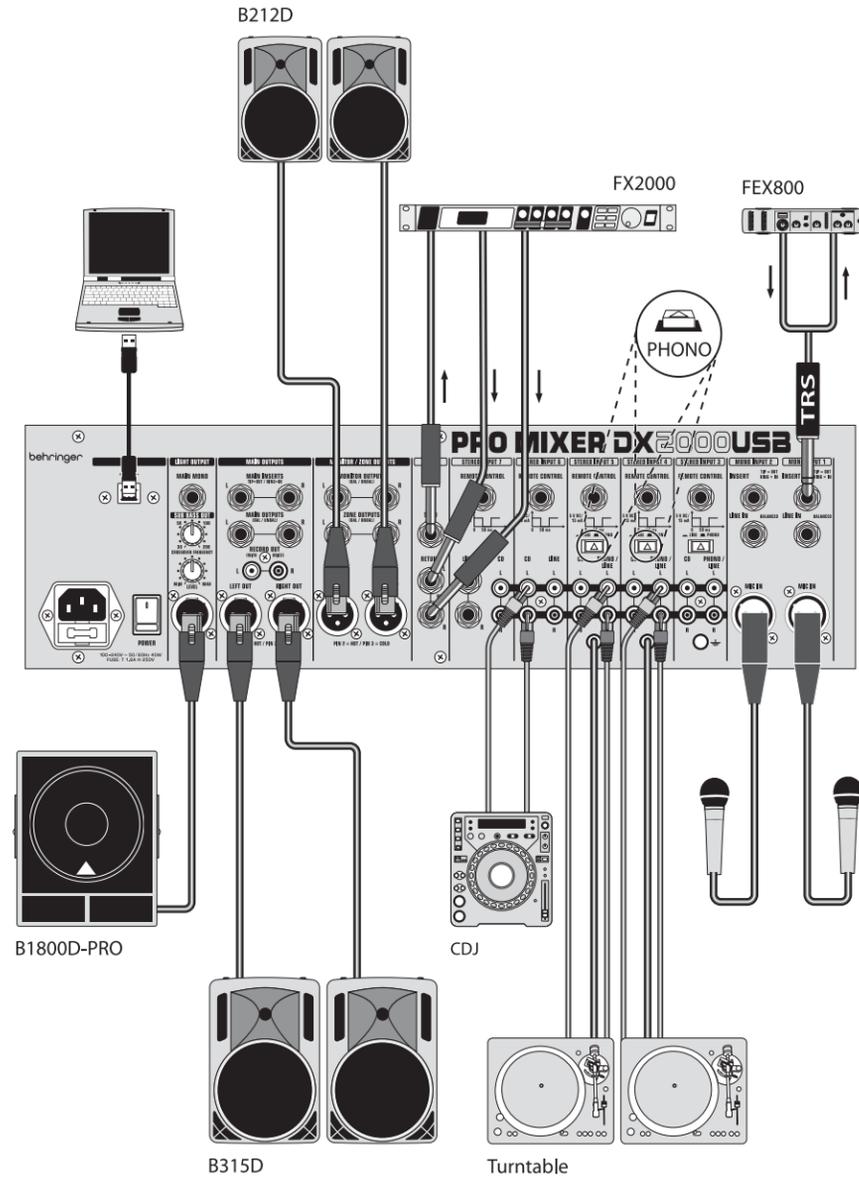
適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

PRO MIXER DX2000USB フックアップ

ステップ 1: フックアップ

完全なモバイル DJ システム

クラブ PA システムを使った
シンプルな設定



PRO MIXER DX2000USB コントロール

JP

ステップ 2: コントロール

GAIN ノブは、
入力信号レベル
を調整します。

INPUT ボタンは、
チャンネルのオ
ーディオソースを
選択します。

FX ボタンは、
外部エフェクト
を追加するため、
チャンネルを FXSEND
に送り、RETURN にル
ープします。

EQ ON ボタンは、
3 バンドイコライゼ
ーションノブを有
効にします。

LEVEL METER は、
左右の MAIN 信号に
加え、PFL 信号のレ
ベルも表示します。

LOW CUT ボタンは、
チャンネルから不要
な低周波数を除去
します。

EQ ノブは、チャン
ネルの高、中および
低周波数を -32 dB
または +12 dB まで
調整します。

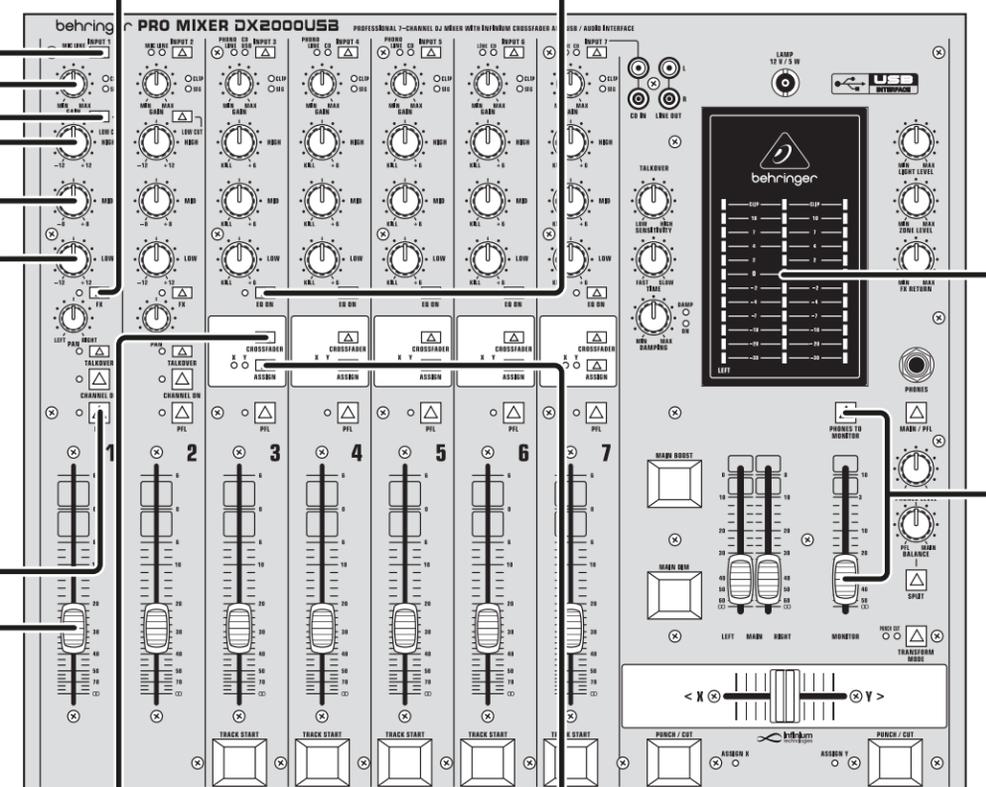
PFL ボタンは、ヘッ
ドホンモニタリング
のために、チャンネ
ルを PFL バスに送
ります。

CHANNEL フェーダー
は、チャンネルの音
量を調整します。

CROSSFADER ボタン
は、チャンネルを
X/Y CROSSFADER に送
ります。

ASSIGN ボタン
は、アクティブな
チャンネルが、
X/Y CROSSFADER の X
または Y 側に現れ
るかを選択します。

MONITOR フェー
ダーは、リアパネ
ルにある MONITOR
OUTPUTS の出力を調
整します。PHONES TO
MONITOR ボタンを
押して、ヘッドホン
ミックスを MONITOR
OUTPUTS に出カし
ます。



PRO MIXER DX2000USB コントロール

JP

ステップ 2: コントロール

TALKOVER ボタンは、マイクロホンに音声が入力されると自動的に音楽のボリュームを下げて、ボーカルが音楽に埋もれずにはっきり聞こえるようにする、トークオーバー機能を有効にします。

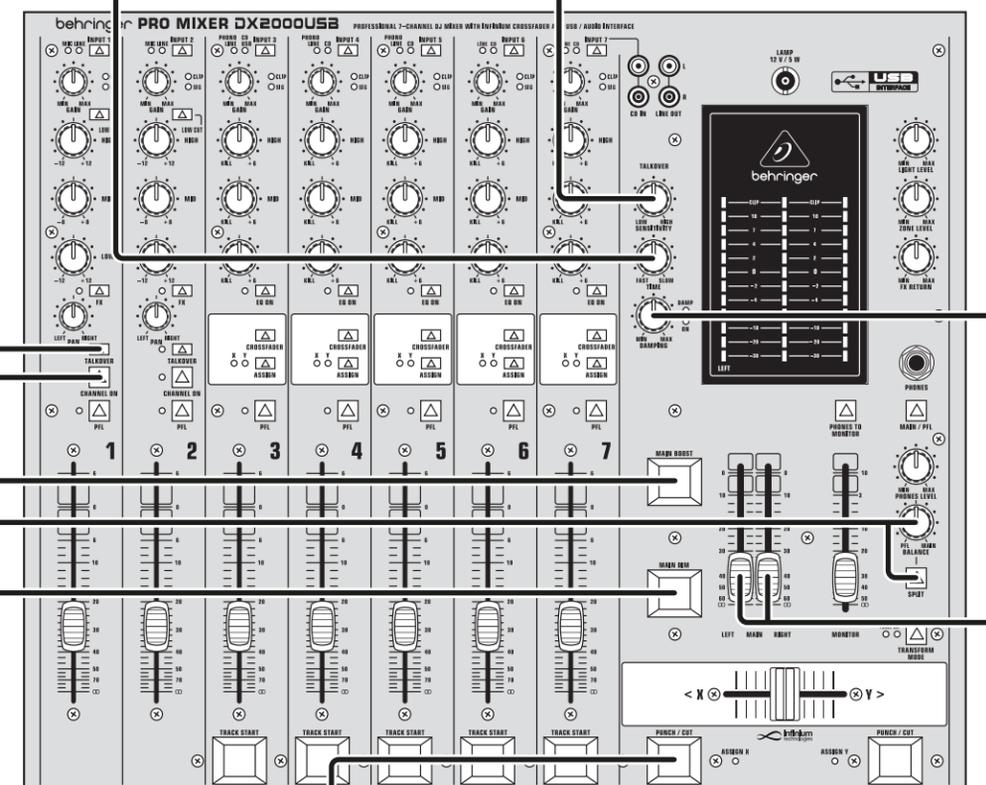
TIME ノブは、トークオーバー機能が実行された後、どれだけ早く音楽の音量を戻すかを調整します。

SENSITIVITY ノブは、トークオーバー機能を実行するのに必要なマイクロホン信号の音量を調整します。

DAMPING ノブは、トークオーバー機能が実行されたときに、音楽の音量をどれだけ減少させるかを調整します。

MAIN BOOST ボタンは、メインミックスを +4 dB 増加させます。

CHANNEL ON ボタンは、チャンネルを有効にします。



BALANCE ノブは、ヘッドホンの PFL およびメイン信号の混合を調整します。SPLIT ボタンを押すことで、BALANCE ノブが有効になり、MAIN/PFL 機能が無効になります。

MAIN DIM ボタンは、メインミックスを -20 dB 減少させます。

PUNCH/CUT ボタンは、TRANSFORM MODE ボタンが CUT モードに設定されている場合にミュートボタンとして機能します。PUNCH モードでは、X PUNCH/CUT ボタンは、X 信号をメインミックスに加えることを実行

し、Y PUNCH/CUT ボタンは、Y 信号をメインミックスに加えることを実行し、クリエイティブなミキシングモードのためにそれぞれの側を反対側の上に一時的にスワイプすることを可能にします。

MAIN フェーダーは、リアパネルにある MAIN OUTPUTS の出力を調整します。

PRO MIXER DX2000USB コントロール

JP

ステップ 3: はじめに

CROSSOVER

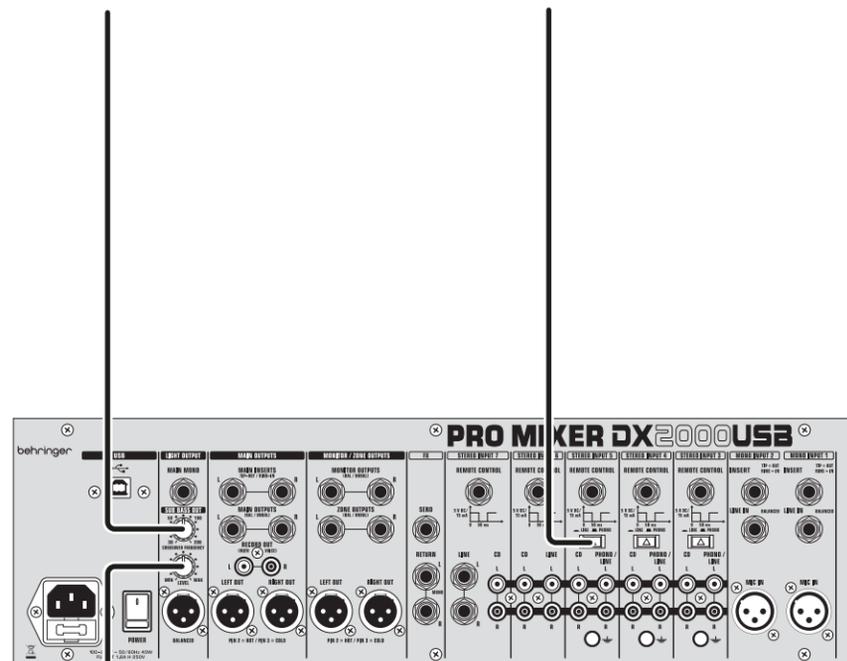
FREQUENCY ノブは、サブウーファーで使うローパスフィルターの周波数を 30 Hz から 200 Hz の間で調整します。

LINE/PHONO ボタンは、PHONO/LINE ジャックをターンテーブルまたは CD プレーヤーで使う場合に最適化します。

FX RETURN ノブは、メインミックスに含まれる FX RETURN ジャックからの信号の量を調整します。

ZONE LEVEL ノブは、別のルームで使われる 2 番目のメインミックスを送信するリアパネルの ZONE OUTPUTS の出力を調整します。

LIGHT LEVEL ノブは、外部照明システムが LIGHT OUTPUT ジャックに接続されている場合、サウンドトゥライト機能の感度を調整します。照明が音楽のリズムに合わせて点滅するようにノブを調整します。



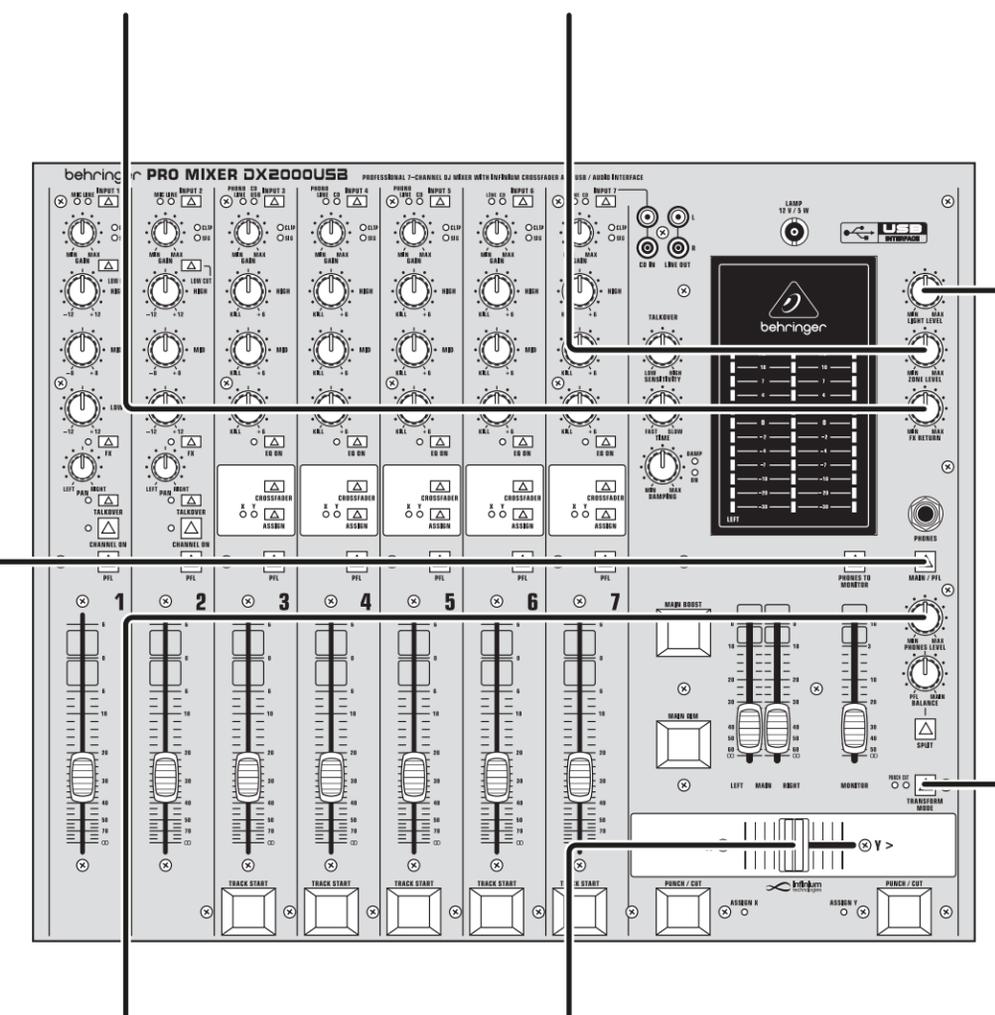
LEVEL ノブは、サブウーファーで使う SUB BASS OUT ジャックの出力を調整します。

MAIN/PFL ボタンは、ヘッドホンがメインステレオミックスを受信するか PFL ミックスを受信するかを選択します。MAIN/PFL および SPLIT ボタンの両方が「上」の位置に設定されている場合、ヘッドホンは PFL 信号だけを受信します。

PHONES LEVEL ノブは、ヘッドホンの音量を調整します。

X/Y CROSSFADER は、X および Y ミックス間をフェードします。

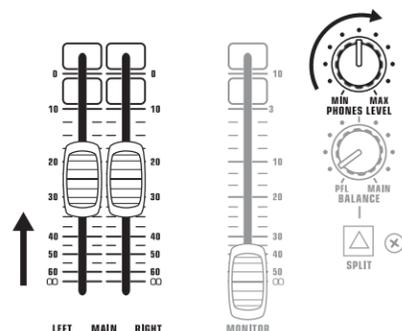
TRANSFORM MODE ボタンは、PUNCH/CUT ボタンが CUT または PUNCH モードのどちらで稼動するかを設定します。隣接する LED が、現在の状態を表しています。



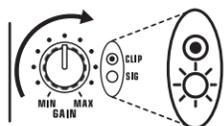
JP PRO MIXER DX2000USB はじめに

ステップ 3: はじめに

- 1 ミキサーの電源、オーディオ、USB およびスピーカの接続を適切に行います。すべてのデバイスの電源はオフのままにしておきます!
- 2 MAIN フェーダーを一番低い位置に設定して、ミキサーをオンにします。
- 3 オーディオソースをオンにして、オーディオの再生を始め、ミキサーに入力します。
- 4 適切なレベルまで MAIN フェーダーおよび PHONES LEVEL ノブを上げます。



- 5 信号を受信しているそれぞれのチャンネルの GAIN ノブを上げます。SIG LED が点灯します。どれかのチャンネルで赤い PEAK LED が点灯したら、そのチャンネルの GAIN を下げます。



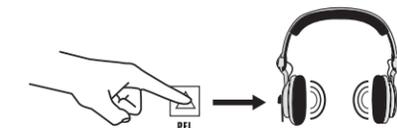
- 6 アクティブなそれぞれのチャンネルの CROSSFADER ボタンを押します。



- 7 それぞれのチャンネルの ASSIGN ボタンを押して、X または Y ミックスのどちらかを割り当てます。



- 8 メインミックスにチャンネルを追加する前にプレビューするには、そのチャンネルの PFL ボタンを押します。そうすると、メインスピーカーでは聞こえないが、ヘッドホンで聞こえるようになります。



- 9 それぞれの CHANNEL フェーダーを上げてオーディオソースの相対レベルを調整します。

- 10 X/Y CROSSFADER を使って、X ミックスおよび Y ミックスの間をフェードします。

技術仕様

モノラル入力チャンネル

マイク入力	電子的にバランスの取れたディスクリート入力構成
利得	+10 ~ +60 dB
周波数応答	10 Hz ~ 80 kHz, +/-3 dB
THD	0.08% typ. @ -30 dBu, 1 kHz
ライン入力	
利得	-10 ~ +40 dB
周波数応答	10 Hz ~ 80 kHz, +/-3 dB
THD	0.08% typ. @ -10 dBu, 1 kHz
S/N 比	85 dB, 重み付けなし

EQ	
低	+/-12 dB @ 50 Hz
ミッド	+/-8 dB @ 750 Hz
高い	+/-12 dB @ 10 kHz
ローカット	75 Hz, 18 dB/oct

ステレオ入力チャンネル

電話/回線/CD入力	不均衡な入力
利得	
ライン/CD	+17/-20 dB
電話	+17/-20 dB

周波数応答	
ライン/CD	10 Hz ~ 130 kHz, +/-3 dB
電話	20 Hz ~ 20 kHz, RIAA

THD	
ライン/CD	0.05% typ @ 0 dBu, 1 kHz
電話	0.1% typ @ -40 dB, 1 kHz

S/N 比	
ライン/CD	-82 dB, 重み付けなし
電話	-78 dB, 重み付けなし

EQ を殺す	
低	+6/-25 dB @ 50 Hz
ミッド	+6/-25 dB @ 1.4 kHz
高い	+6/-18 dB @ 15 kHz

コネクタ

マスターアウト	
ジャック	0 dB
XLR	+6 dB

監視する	
ジャック	0 dB (最大 10 dB ゲイン)

ゾーンアウト	
ジャック	0 dB (最大 10 dB ゲイン)

挿入送信	0 dB
リターンを挿入	0 dB
エフェクト送信	0 dB

USB	
オーディオ	ステレオイン/アウト
コネクタ	タイプ B
コンバータ	16 ビット
サンプルレート	48 kHz

電源	
主電源電圧	100 ~ 240 V ~, 50/60 Hz
消費電力	40 W
ヒューズ (100-230V~, 50/60 Hz)	T 1.6 A H 250 V
メインコネクタ	標準 IEC レセプタクル

物理的	
寸法	160 x 340 x 440 mm (6.3 x 13.4 x 17.3")
重量	6.7 kg (14.7 ポンド)

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MusicTribe ディーラーがお客様のお近くにいるときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MusicTribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You